

古川中1年「防災マイプロ」～ 地域をもっと知る ～



飛騨市防災士会 飛騨市役所危機管理課 (株)Edo

令和6～7年度 学校安全総合支援事業(市教委)

インプット 【防災の知識・技能を身に付け、地域を深く知る。】

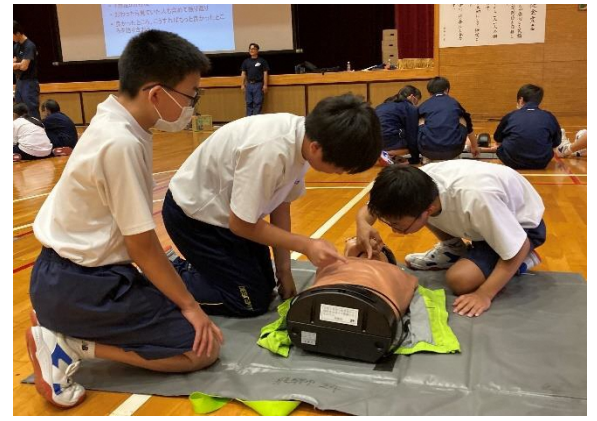
生徒たちが、防災を「自分事」として捉え、自分の地域や学校をフィールドとして知識や技能を学びました。防災の指導者(スペシャリスト)をお招きし、講話やゲーム、熟議を通して学びを深め、**自分の得意や好きで何ができるか、どう取り組むかを考え、実践を進めました。**



R6「防災キックオフ」
特別講師 浦崎教授(大正大学)



R6 防災シミュレーション「風水害24」
進行 (株)Edo 職員、担当生徒



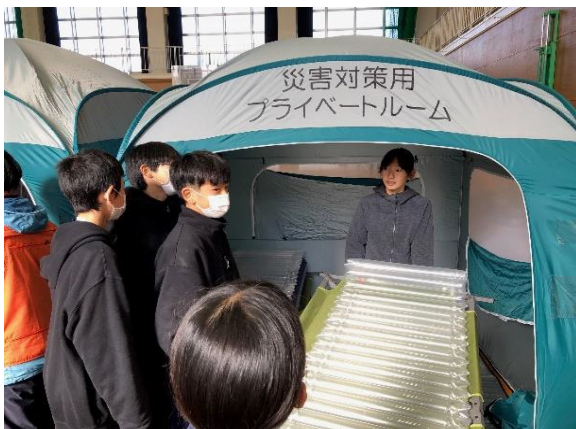
R6「ジュニアパラメディック」訓練
指導 飛騨市消防本部

実践「避難所開設訓練」【防災の学びを活かして、地域の一員として「参画」する!】

11月10日、生徒たちが、前期に学んだ防災の知識・技能を活かし、飛騨市避難所運営協力防災士の皆さんと共に、**自分たちが「貢献」できることを積極的に取り組みました。**



(一社)避難所・避難生活学会、飛騨食品衛生協会南吉城支部、柏木工(株)、折長ダンボール(株)、(株)ニード、(株)ドローンコンシェルジュ、(株)タニモト、飛騨市教育委員会、危機管理課、市防災士会



「災害対策プライベートルーム」の設営



「防災食」の調理補助



「防災トイレ」の設営

アウトプット 【防災の学びを、伝える相手によって工夫する。】

防災の学びをいかに「自分事」として捉え、自分が誰に、何を、どう伝えたいのかを考え、アウトプットを計画しました。対象者を、公共施設、保育園・小学校、高齢者施設等として、**自分たちの学びを工夫して伝えました。**(写真は R6. 12月までのアウトプットの様子です。※今後も進行中です。)



園児がゲーム感覚で「防災」を学ぶ
災害を避け仲間・お年寄りを「避難所」へ



防災マイプロ「アウトプットin古川小」
生徒作成「防災カルタ」で学び合う



防災マイプロ「アウトプットinねこパブリック」
工夫して作成した「防災パンフ」を届ける